

科目名		授業形態	担当教員名	
体外循環装置学演習		演習	遠藤 宏和・林 輝行・高橋 裕三・大澤 弘孝・平嶋 晃大	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
循環に関する医療機器の動作原理、患者の病態生理、操作方法、保守管理方法などを演習を通して講義する。				
授業の到達目標				
演習を通して、臨床に即した知識や技術の修得を目指す。				
授業計画				
回	内容			
1	心臓の解剖学的構造と生理機能			
2	人工心肺の目的			
3	人工心肺装置の構成			
4	人工心肺操作の実際(1)低体温と血液希釈			
5	人工心肺操作の実際(2)適正灌流量			
6	体外循環におけるモニタリング(1)生体側モニタ			
7	体外循環におけるモニタリング(2)人工心肺側モニタ			
8	体外循環の合併症と対策(1)空気混入、大動脈解離			
9	体外循環の合併症と対策(2)人工心肺装置の故障			
10	体外循環開始により招来する非生理的変化			
11	人工心肺装置の回路組立・プライミング実技			
12	人工心肺装置の回路組立・プライミング実技検証			
13	人工心肺装置の保守点検方法			
14	人工心肺装置の操作実技			
15	人工心肺装置のトラブル対応実技			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				